



<目次>

1. 災害支援活動協力員募集と寄付金等のお願い
2. 今後の会議・報告会の予定
3. 石巻・現地情報
4. 当協会 10 月以降の支援計画
5. 石巻・現地支援活動報告

<1. 災害支援活動協力員募集と寄付金等のお願い>

石巻の避難所「遊学館」は 9 月末で閉鎖を予定しており、現在、この 6 ヶ月強の活動の一段の終結に向けて一日 5 名強のボランティアが活動に取り組んでいただいています。

この 6 ヶ月、さまざまな立場からの災害ボランティア活動への取り組みと、被災地への関心を持ち続けていただいたことに感謝いたします。

日本医療社会福祉協会は、10 月以降も被災地への災害ソーシャルワーク活動を継続します。

石巻市内の診療所の一角に事務所拠点を構え、石巻市と協議を重ねつつ、各所にある仮設住宅への相談支援活動を継続します。ひきつづき、現地で活動できるボランティアを募集いたします。

ぜひ活動への参加をご検討ください。

10 月

日付	事務所	現地	日付	事務所	現地	日付	事務所	現地
1 [Sat]	3	2	11 [Tue]	3	2	21 [Fri]	3	2
2 [Sun]	休	2	12 [Wed]	3	2	22 [Sat]	3	2
3 [Mon]	3	2	13 [Thu]	3	2	23 [Sun]	休	2
4 [Tue]	3	2	14 [Fri]	3	2	24 [Mon]	3	2
5 [Wed]	3	2	15 [Sat]	3	2	25 [Tue]	3	2
6 [Thu]	3	2	16 [Sun]	休	2	26 [Wed]	3	2
7 [Fri]	3	2	17 [Mon]	3	2	27 [Thu]	3	2
8 [Sat]	3	2	18 [Tue]	3	2	28 [Fri]	3	2
9 [Sun]	休	2	19 [Wed]	3	2	29 [Sat]	3	2
10 [Mon]	3	2	20 [Thu]	3	2	30 [Sun]	休	2
						31 [Mon]	3	2

*数字は必要な人数・○は足りていることを表す

(9 月 20 日現在)

① 支援活動協力員登録人数(9月23日(金) 現在)

- ・ 現地支援活動協力員 : 169名
- ・ 事務所支援活動協力員 : 91名

皆様お忙しい中のご参加で人員が不足しております。ご協力頂ける方は下記までご連絡下さい。

災害対策本部(03-3351-5038 又は dsstsw@jaswhs.or.jp) 平日・土・祝 10~17時

※メールでのご連絡の際は、件名に「(現地)または(事務所)災害支援活動協力員希望」とご記載下さい。

当会ホームページに[現地ボランティア応募フォーマット](#)が掲載されています。

② 現地支援活動について

宮城県石巻市の「医療法人鉄祐会 祐ホームクリニック」が活動拠点となります。

平日 1日 3~4名体制 週末(金曜日~月曜日) 1日 4~5名体制を予定しています。

- ・ 引き継ぎ等の関係により、前後の移動日を含めず、中 3日以上活動をお願いしたいと思います。
- 毎週金曜日に災害対策本部副部長が現地入りし、統括をしていく予定です。

③ 事務所支援活動について

活動日程 : 月~土、祝日 の 10時~17時 ※半日での参加も可能です

活動内容 : 主に現地支援活動協力員の派遣調整、現地とのやりとり、電話・メール対応、事務処理
1日 4名を目標にご参加頂いております。

財政的に厳しい状況が続いているため、事務所協力員は交通費 1200円上限とさせていただきます。

④ 寄付金の振込口座:郵便振込口座

資金が底をつきつつあります。皆様の更なる協力をお願い申し上げます。

口座名義 : 日本MSW協会災害支援金

口座番号 : 00100-1-89515

支店名 : 〇一九(ゼロイチキユウ)店(019)

口座種別 : 当座

※他の金融機関からお振り込みいただく場合には下記のようにお願いします。

ゆうちょ銀行 口座種別 : 当座預金 支店 : 〇一九(読み方:ゼロいちきゅう)店

口座番号 : 89515

備考 : お振り込みいただく金額に制限はございません。

ご自分のお名前とご連絡先をご記入ください。

お振込手数料は、各自でご負担ください。

*寄付の用途については、当協会の行う東日本大震災災害救援活動に使うことが決定しています。

⑤ 活動内容の掲載について

石巻以外の地域で活動している方や被災者を受け入れている機関などの活動を本紙に掲載したいと思います。ご協力いただける方は[災害対策本部](#)までご連絡ください。

<2. 今後の災害支援対策会議・報告会の予定>

日 時：2011年9月28日(水) 19時～21時

場 所：日本医療社会福祉協会 会議室

申込み：不要(直接会場へお越し下さい)

<3. 石巻・現地情報>

① 石巻での活動内容 ※10月以降は内容が変わります

- ・ 遊楽館利用者への相談支援
- ・ 遊楽館から退所した人へのフォローアップ
- ・ 地域の保健医療福祉機関のニーズ把握と対応
- ・ 福祉関係職種との連携と協働(カンファレンス)
- ・ 退所サマリー、経過サマリー作成業務
- ・ 仮設入居時同行、引っ越し同行
- ・ 仮設住宅での支援活動
- ・ 在宅医療を担う医療機関との連携

② 宿泊場所

5月23日より、2LDKのマンションを宿泊場所として使用しています。

*JR 東北新幹線 陸羽東線 古川駅より徒歩約9分

*布団はありますが、シーツ・枕カバー、タオルなどはご持参下さい。

③ 現地移動車両

ガリバーインターナショナル社様のご厚意により、当会へ自動車を1台貸与していただいています(保険や車検関係はガリバー社が負担してくださっています)。

現地ボランティアの皆様の足としてご利用いただけます。

詳細とお願いは、次の通りです。

- ・ 車種 トヨタ「イスト」 ナンバー「野田 501ち 3967」 銀色
- ・ 利用される場合には、安全運転はもちろんですが、車の調子の確認、ガソリンの補給(給油したら協会に請求してください)、および鍵の管理をお願いします。
- ・ 駐車違反・盗難等に注意してください。

④ 携帯電話

ソフトバンク様より、当協会へ20台の災害用電話の無料貸し出しをしていただいています。7月1日より、現地および、協会本部はソフトバンクの携帯電話を利用しています。

<4. 当協会の 10 月以降の支援計画>

2011 年 4 月 2 日以降、石巻市遊楽館を中心に、支援活動を開始し、わずかでも被災された方々へのソーシャルワークサービスを届けるために、公益社団法人の協会として取り組んでまいりました。9 月 30 日までには福祉避難所遊楽館の入所者支援が区切りを迎えるに当たり、今後の当協会の 10 月以降の支援計画を石巻市 仮設住宅管理室に下記の通り提案いたしました。

活動内容: **1. 仮設住宅における医療福祉相談会の開催**

毎週 1 回(土曜日を予定)の定期開催を実施予定。全国より相談会開催日には複数の医療ソーシャルワーカーを配置し、保健医療福祉の連携に基づいた生活相談を実施する。また、できるだけ自治会に協力し、様々なイベントの企画を支援し、地域の再構築に貢献する。

2. 遊楽館退所者のフォローアップ

退所後の地域の支援体制と連携をとりながら状況を確認し、退所後の生活再構築の安定状況を医療ソーシャルワーカーの視点でフォローする。

3. 現地支援者への医療・福祉関連情報の提供

現地の専門職を対象としたソーシャルワークに係わる講習会等の実施に加え、自律的に地域を再生する方向にむけ支援する。

活動拠点:当面は仮設往診クリニックの祐ホームケアクリニック石巻に 1 席確保し、今後の長期的拠点場所の確保を早急に検討予定。

活動人員:公益社団法人医療社会福祉協会として現地職員を 2 名体制で雇用し、地域との連携協力が活性化する様努力する。

活動期間:2011 年 10 月 1 日より予算決定している期間としては 2012 年 3 月 31 日
その時点における状況評価後に、さらに数年の期間にわたり支援体制を検討予定

<5. 石巻・現地支援活動報告>

中村尚紀（亀田総合病院）

期間：8月24日～9月6日

1. 感想

約1ヶ月半ぶりに、遊楽館での活動に参加しました。以前は1週間の活動でしたが、今回は2週間の活動と期間も長かったです。その中で感じたことを率直に伝えたいと思います。

まずは、石巻市での活動で良かったことは、各県のSWと一緒に活動し、お互いのSWの価値観等を語り、私自身のSWとしての在り方を改めて考えることができました。また、3～5日と短い期間ではありましたが、内容の濃い日を過ごしたため、活動終了後も連絡を取り心の支えになりました。そのおかげで、横の繋がりがどれだけ大切なことなのか実感出来ました。私の思い込みかもしれませんが、今回一緒に活動したメンバーは、一生の仲間になると思えるほどでした。

今後の課題としては、長期活動のメンバーが固定されている為、その者の負担や責任が大きいです。例えば初めて活動するメンバーは状況がわからず、長期に居る者に頼ってしまうので、業務の負担割合がどうしても長期メンバーに偏ってしまう傾向があります。また、メンバー皆が初対面だと気を遣う為、活動以外の神経を使います。

今後も被災地での活動を継続するのであれば、長期活動メンバーの人員の確保や交流があるSW同士での活動参加が負担軽減に繋がると思っています。また、活動業務の送り手の負担を少なくするため、可能であればリピータの方が参加してくれると大変助かります。初めて活動に参加するメンバーは近くに活動経験があるSWに情報をもらうと、少しは現地での活動のイメージが出来ると思います。

今後、何処で今回のような大規模な震災が起こるか分かりません。その為、今まで以上に各県協会同士や個人レベルでの横の繋がりが重要になってきます。これから先のSWの普及や発展を行うためにも、今お互いが手を取り合い支えあうことが大切なのだと心から実感しました。

2. 今後参加される方への情報・アドバイス

●現地への移動(実際にとった手段、ルート、出発・到着時刻等)

千葉県鴨川市から東京駅まで高速バスを利用。東京駅からは新幹線を利用し古川駅へ。

●現地での移動(実際にとった手段)

協会で借りている車

●事前に得ておくべき知識

土地勘がないと活動しにくい部分がある為、事前に石巻市や遊楽館の周辺を地図で把握することが必要と思われれます。

●現地へ持参する必需品・不要だった物

足りないものがあれば周辺のスーパーやコンビニで購入できるため、生活に必要な物を最低限持って行けば大丈夫だと思います。

3. 参加を検討されている方へのメッセージ

可能であれば交流があるSWと一緒に参加すると活動がしやすいと思います。